



収穫の喜びをサポートする
農業の案内人

ちばみどり農業協同組合
旭支店 経済渉外係
石井 秀明さん

ちばみどり農業協同組合は、千葉県内で生産者への営農指導や農畜産物の販売、農業生産資材の供給、貯金などの金融サービスを提供する協同組合です。農業を中心に暮らしを支援する事業を展開し、多彩な産地づくりや農業の担い手づくりを通じて、地域の農業振興に貢献しています。

—どんな仕事をしていますか

キュウリやトマト、イチゴなどを栽培する農家さんへの営農指導を行っています。収穫量を増やしたいという相談があれば温度管理のアドバイスをし、虫の被害に困っているときは農薬などの対策を提案します。200軒近くを担当していますが、できる限り現場に足を運んで、農家さんから多くのことを学び、信頼関係を築けるように努めています。

ちばみどり農業協同組合

所在地／旭市口の1549-1
電話番号／62-1300

す。近年は、気温上昇や資材高騰の影響で栽培方法を見直す場面が増えていることから、最新の知識を入手して、環境変化に対応できるよう心がけています。

—仕事のやりがいは

農家さんの希望に合った商品が提案でき「品質が良くなった」と感謝されたときはうれしいです。過去に金融や共済の部署にいた経験が、今の仕事で役に立ったときには、自分の成長を実感し、やりがいを感じます。

—今後の抱負は

これまでの経験を生かし、突発的な事態や多様な要望に応えることで、もっと農家さんに頼られる存在になりたいです。また、自分の知識や技術を後輩に伝えながら、生産規模の拡大や維持など、農業の発展に共に貢献できればと思います。



商品の提案



キュウリの状態を確認



カブには、免疫力を高めるビタミンCが豊富に含まれており、疲労回復や風邪予防が期待できます。また、コラーゲンの生成にも関わるため、肌荒れ予防にも効果的です。生で食べると効率良く摂取できるので、サラダや酢の物にするのがお勧めです。

vol.184 カブとちくわの酢の物

1人分の栄養価 エネルギー90kcal、食塩相当量0.8g



材料(4人分)

- カブ……………中4個(480g)
- ちくわ……………小4本(80g)
- 酢……………100ml
- だし汁……………100ml
- 砂糖……………大さじ3
- 塩……………小さじ1
- いりごま……………大さじ1

作り方

- ①カブは、葉と根に切り分ける。
- ②カブの葉は1分半ゆでた後、水気を絞って小口切りにする。
- ③カブの根は、皮付きのまま1mmのちょう切りにする。
- ④ちくわは小口切りにする。
- ⑤ボウルに②～④と混ぜ合わせたAを入れて、あえる。
- ⑥皿に盛り付け、いりごまをかけたら完成。

岡旭市保健推進員協議会中央支部(☎63-8766・健康づくり課健康支援班内)

データシート

<p>火災・救急 【4月】 令和7年の累計 火災 0件 (18件) 救急 247件 (1,164件)</p>	<p>交通事故 【4月】 令和7年の累計 事故件数 143件 (563件) 死亡者数 0人 (1人)</p>	<p>人のうごき 【4月の移動】 転入 230人 出生 25人 転出 241人 死亡 65人</p>	<p>【5月1日現在】 人口 61,459人 (▲51人) 男 30,481人 (▲23人) 女 30,978人 (▲28人) 世帯数 27,505世帯 (+44世帯)</p>
---	---	---	---